

平成 19 年 3 月 23 日

各位

会 社 名 株式会社テンポスバスターズ 代表者名 代表取締役社長 森下 篤史

(JASDAQK コード番号2751)

問合せ先 取締役管理部長 森下 和光

電話番号 03-3736-0319

## 平成19年4月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 18 年 12 月 20 日に公表した平成 19 年 4 月期(平成 18 年 5 月 1 日~平成 19 年 4 月 30 日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

## 1. 平成 19 年 4 月期連結業績予想数値の修正(平成 18 年 5 月 1 日~平成 19 年 4 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	11,862	569	356
今回修正予想 (B)	11, 253	416	204
増 減 額 (B-A)	△609	△153	△152
増 減 率 (%)	△5.1%	△26. 9%	△42. 7%
(ご参考) 平成 18 年 4 月期実績	7, 770	520	303

## 2. 修正の理由

当社の今期の業績予想は、飲食事業者向け機器販売事業の売上高は 8,190 百万円の見通しで、若 干の減収となる予定ですが、当期純利益は計画を達成できる見込みです。

リース・クレジット取扱事業においても、売上高 1,560 百万円、当期純利益 23 百万円となる見込みで、ほぼ計画を達成出来る見込みです。

一方、内装工事請負事業の売上高は1,490百万円で、計画を達成出来る見込みですが、原価面での収益改善対策の遅れと、販売管理費の削減が出来ず、経常利益では128百万円、当期純利益では124百万円の赤字となる予定で減益となります。

また、期末には長期滞留在庫品の評価減7百万円を実施する予定にしております。

その為、上記の通り当期の売上高見込みは11,253百万円、当期純利益は204百万円に修正いたします。

(注)この資料に記載しております売上高及び利益の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しております。従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により、実際の売上高及び利益は 当該予想とは異なる結果となることがあります。